

街づくりだより

ひがしぐち

発行(第四号)

主な記事

平成八年一月一〇日

長野市市街地整備局

電話 ○二六

二三四・五〇四九

仮換地計画案の個人説明会・… 2面
 東口ペデストリアンデッキ計画・… 3面
 審議会開催と審議内容ほか・… 4面

あけまして

し、ご理解をいただいてまいりたい
と思います。

おめでとう

また、換地設計(案)の説明を受
けられなかつた方にも、ご理解を賜
りますよう、さらにお願いしてまい
りたいと考えております。

ございます

今年は、十二支の初めの子年であります。

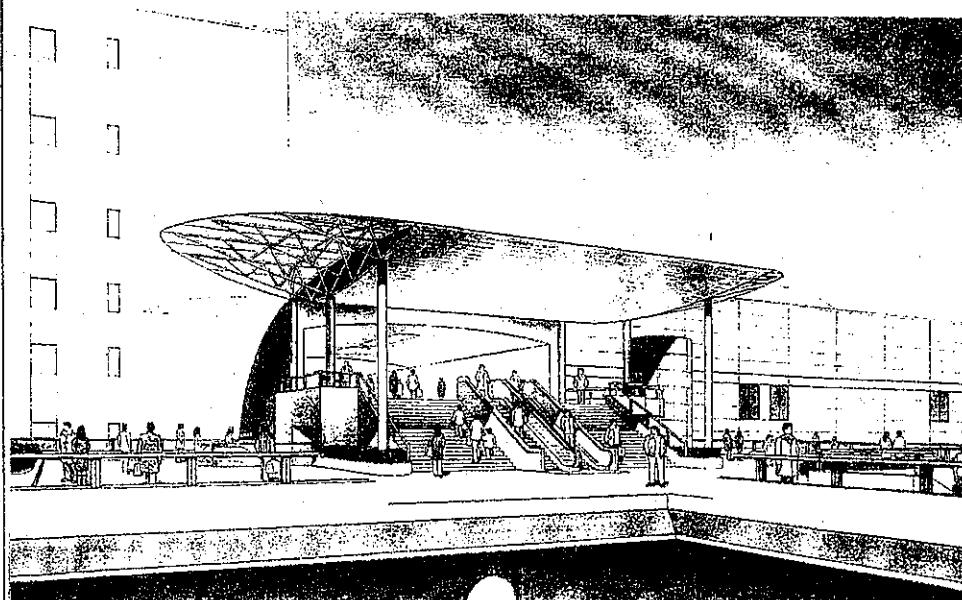
私たちも市街地整備局職員も、心新た
に、区画整理事業を推進してまいる所存
でございます。

本年は、換地設計(案)についてご理
解をいただきました地域で、仮換地指定

のできるところから指定をして、建物等
の移転をお願いしながら道路・水路など

公共施設等の整備を行つてまいります。
また、換地設計(案)の個人説明会に
おいて寄せられました要望につきまして
は、できる限りご要望に沿うよう検討を

(長野市市街地整備局職員一同)



東西自由通路東口出入口イメージ図

◆ 換地設計（案）個人説明会
の結果について

換地設計（案）について、七月二八日から八月二八日まで個人説明会を実施しましたところ、対象地権者一、〇七二名のうち六五六名のご出席をいただきました。その後、欠席された地権者の方に資料を送付し、一二一名にご説明をさせていただき、また、五二名の方が資料をご覧いただきました。大変ありがとうございました。

まだ、二四三名の地権者の皆様が説明を受けておられません。個人の財産のことでもありますので、ぜひご説明させていただきたいたいと思いますので、ご都合の良い日時等を市街地整備局東口分室までご連絡をお願いいたします。

★換地設計要望書のとりまとめについて

換地設計（案）について個人説明の後九月二八日まで換地設計要望書の受付をいたしました。二五一件、画地数では、三五〇件の要望があり、内容別に分類すると以下のとおりとなります。

一 位置に関するもの（一九七画地）
・画道路へ、又はその逆

★第一回仮換地指定

- ・位置に関するもの（一九七画地）
・画道路へ、又はその逆

- ・住居地域等から商業地域等へ又はその逆
- ・普通地等から角地又は正背路線地等へ、又はその逆等

二 形状に関するもの（四一画地）

- ・間口、奥行きに関すること

三 減歩に関するもの（三四画地）

- ・画地を整形にしてほしい等
- ・減歩が高い

四 清算金を支払つても増換地
・従前地の面積を確保等

四 その他に關すること（七八画地）

- ・換地案に賛成

・区画整理事業に反対等

要望の中での理解を得なければならぬの、又はご説明しなければならないものについては、あらためてお話をさせていただきたいと考えております。

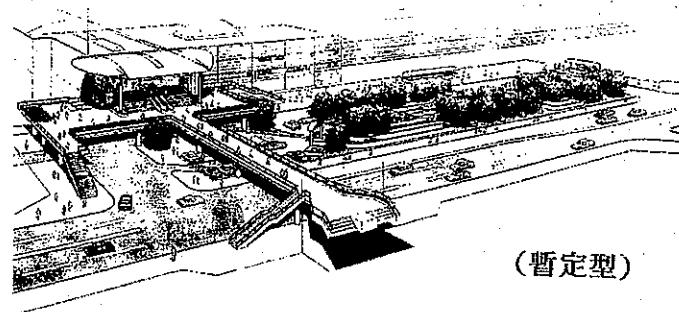
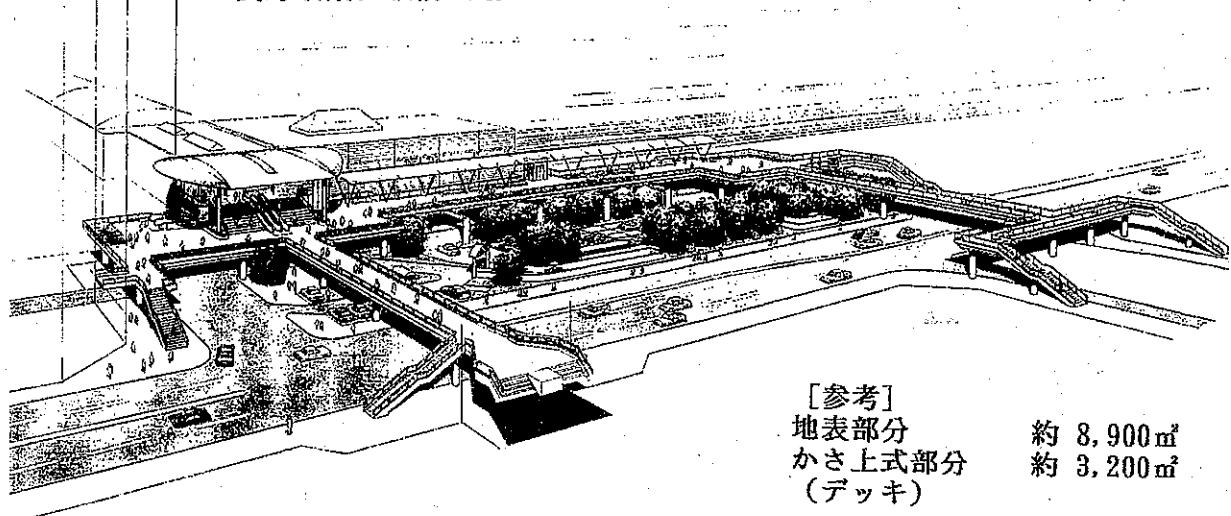
換地の位置又は形状については、個々に照應の原則や周囲の権利者との整合性を考慮して修正の可否を検討してまいりますので、要望書に対する結論はお時間をいただくことになりますが、よろしくお願ひいたします。

このたび、本事業における第一回の仮換地指定を昨年十二月二二日に郵政省につきましては、現在所有している土地においてメルパルクの建設工事が進んでおりますが、ほぼ現位置に換地となりました。また、中部電力㈱につきましては、現在北中地区にあります変電所施設を、街づくりの観点から、現在長野市及び郵政省が所有する土地でJRの線路沿いの位置へ移転していただくこととなりました。なお、中部電力㈱では新しい変電所施設を屋内化にする方向で検討されております。

今回の仮換地指定に続き、今後も一般の宅地及び道路の整備が必要なところから順次仮換地指定を行ってまいりたいと考えております。



長野駅東口駅前広場ペデストリアンデッキ整備イメージ図



長野駅東口駅前広場の面積は、平成二二年の駅利用者推計をもとに算定しますと、約一二、一〇〇畝が必要となります。

このため、現計画の中で駅前広場として必要となる面積を確保するためには、東口駅前広場を立体的に配置する必要があります。

長野駅には善光寺口と東口の二方向に駅前広場があります。東口につきましては、平成四年に都市計画決定がされています。

また、長野駅は一九九七年に北陸新幹線が乗り入れることによって、駅舎が橋上駅舎となります。このため、東西自由通路を（現在整備中）整備することによって、善光寺口との一体化を図っていきたいと考えております。

◎ 当面の整備計画

今後のペデストリアンデッキの整備につきましては、土地区画整理事業や建築物の整備など、いろいろな条件や状況を踏まえ段階的に整備をしてまいりたいと考えております。

また、オリンピック開催時までには、駅前広場や東西自由通路などの機能が十分発揮できるように整合を図りながら進めていきたいと考えております。

★東口ペデストリアンデッキ計画

審議会の開催と内容

平成8年1月10日(水)

ひがしぐち

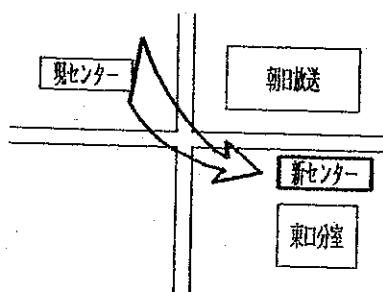
第4号 ④

日 程 等	主 な 議 題 等
第八回 平成七年十一月二十九日	換地設計案の個人説明会について（報告） 審議会長に対する要望書について 仮換地指定の予定と事業の進め方 (今後のスケジュール)
第九回 平成七年十二月二〇日	仮換地指定について (中部電力・郵政省)

まちづくりセンターが移転します

長らく皆様にご利用いただいてまいりましたまちづくりセンターは、事業の進捗に伴い本年二月初旬までに除却する予定です。

なお、代替施設として、市街地整備局東口分室北側の、旧長野市土木管理事務所の建物を、まちづくりセンターとして使用する計画ですでの、これまでどおり、有効にご利用いただきますよう、お願ひいたします。



★ 再開発住宅について

今年三月、栗田地籍に再開発住宅（鉄筋コンクリート造、五階建、五〇戸）が完成します。

この再開発住宅は、事業の円滑な推進を図るために、事業の施行に伴い住宅を失う等により、住宅に困窮することとなる借家人等の方に入居していただくために建設しました。今後、七瀬地籍にもう一棟を建設する予定です。

入居申込は、事業計画に基づく仮換地指定後、市と移

転契約を結んだ方で、長野市が定めた入居資格のある方に限ります。

※ 入居資格、入居手続、家賃等の詳細については、後日あらためてお知らせいたします。

★ 相談窓口

換地設計（案）や今後の事業の進め方について、わからぬ事やご質問などがありましたら、お気軽にご相談ください。

栗田972番地（旧鉄道病院跡地）

長野市市街地整備局東口分室

電話026（224）5049